

令和三年度「開かれた学校づくり推進委員会」報告

高校教頭 武内 克行

令和四年一月十一日（火）、本年度の「開かれた学校づくり推進委員会」を開催いたしました。当日は、生徒、保護者、地域・同窓会、教職員の代表三十九名が参加して、活発な意見交換が行われました。

山中中学校長・長岡高校校長並びに清岡PTA会長からの開会挨拶、参加者全員による自己紹介の後、小原副校長による、資料、パワーポイントを用いて、県立安芸中・高校の現状報告及び統合についての進捗状況が行われました。



報告では、本校の学校行事、進路状況、学校評価アンケート等が紹介されました。また、生徒会作成による動画を通してホームマツチ、体育祭等の高校生活の場面を

見ることができました。

「統合」の進捗状況では分かりやすいスライドで紹介され、参加者の視線を集めました。

続いて、生徒会執行部より、本年度生徒会の活動報告並びに生徒総会で寄せられた意見・要望について説明がありました。参加者からは、活動内容の詳細についてご質問をいただいたり、地域活動に対して積極的に参加して欲しいなどのご要望をいただいたりしました。

結びになりますが、保護者並びに地域・同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に関しましてご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。本校では「**高い次元での文武両道**」の実現を目指し、これからも様々な活動を提案させていただきます。もちろん、これらの活動は保護者並びに地域・同窓会の皆様のご支援なくして成立するものではありません。「**チーム安芸**」が次のステップを踏み出すために、ご家庭と地域・同窓会、学校がより一層連携し、生徒たちの輝く未来へ向けて、ともに邁進いたしたくお願い申し上げます。

令和三年度

「学校評価アンケート」について

本校では、開かれた学校づくりの一環として「学校評価アンケート」を実施しています。本年度も、昨年十一月一日を基準日として、生徒、保護者、地域・同窓会、教職員を対象に実施いたしました。ご回答いただきました保護者並びに地域・同窓会の皆様に、心より感謝申し上げます。

アンケートは、左ページ上段に掲載された「肯定群の割合(%)」の表にあります。6項目計21問に

- 1 そう思う
 - 2 ややそう思う
 - 3 あまりそう思わない
 - 4 そう思わない
- のいずれかを番号で選択する方法で回答していただきました。なお、肯定的評価を1及び2、否定的評価を3及び4として集計しています。

以下に、集計結果をご報告いたします。左ページに掲載された集計結果に関する表・グラフとともにご覧ください。

◆回答数(回収率)

○生徒	中学生	159名(98.8%)
	高校生	210名(99.5%)
○保護者	中学	157名(97.5%)
	高校	210名(99.5%)
○地域・同窓会		30名(75.0%)
○教職員		60名(100.0%)

◆集計結果概要

左ページ上段に掲載された「肯定群の割合(%)」では、黄色の網掛けで示された26カ所で、前年度との比較において5ポイント以上数値を上げています。また、青字の45カ所で過去9年間での最高値を示しており、本校への高い満足度が伺えます。反面、青色の網掛けで示された5カ所では、前年度との比較において5ポイント以上数値を下げています。また、赤字の2カ所では過去9年間での最低値を示しています。この結果をしつかりと受け止め、学校組織として改善に努めて行きたいと思えます。

また、二学期には、例年の「学校生活アンケート」を実施し、アンケート結果につきましては、職員

会議で共有させていただきました。生徒の皆さんはもちろん、保護者の皆様からたくさんのご意見をいただきました。誠にありがとうございます。なお、具体的な対応が必要なお意見等に関しましては、早急に対応させていただきますことを申し上げます。

今回、様々な場面でいただきましたご意見ご要望等を指針とし、県立安芸中・高校が県東部の拠点校としての役割を果たせるための手立てを構築したいと考えます。どうか今後とも、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

